

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年2月12日

上場会社名 国際紙パルプ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9274 URL http://www.kppc.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 栗原 正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 橋 辰彦 (TEL) 03-3542-4169
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	296,207	3.4	△10,168	—	△12,646	—	△10,485	—
2020年3月期第3四半期	286,443	△0.9	1,364	△27.8	1,585	△23.1	1,467	△40.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △13,202百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △64百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△145.73	—
2020年3月期第3四半期	20.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	271,746	32,093	11.8
2020年3月期	189,317	47,277	24.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 32,005百万円 2020年3月期 47,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	425,000	11.4	△5,800	—	△10,200	—	800	△35.1	11.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 26 社 (社名) Antalis S.A.、Antalis Limited、Antalis France、Antalis Gmbh、
Antalis Austria Gmbh、Antalis AG、Antalis Portugal, S.A.、
Antalis Iberia, S.A.、S.A. Antalis、Antalis Oy、Antalis S.R.O.、
Antalis Poland Spolka Z Ograniczona Odpowiedzialnoscia、
Antalis S.A. (Romania)、Inversiones Antalis Holdings SPA、
Antalis Chile SPA、Antalis Asia Pacific Pte. Ltd.、
Antalis Do Brasil Produtos para a industria grafica Ltda、
Antalis Group、Antalis Overseas Holdings Limited、
Antalis Holdings Limited、Antalis Participations、
Antalis Investments、Antalis Holding、
Antalis Group (Holdings) Limited、Map Merchant Group Limited、
Map Merchant Holdings Gmbh

除外 1 社 (社名) Spicers Holdings (Asia) Pte Ltd

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	75,077,406株	2020年3月期	75,077,406株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,278,133株	2020年3月期	2,427,465株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	71,953,033株	2020年3月期3Q	73,145,501株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	10
(追加情報)	11
(会計上の見積り)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見えず、厳しい状況が継続しています。わが国経済におきましても、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、依然として先行きが不透明な状況となっております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,962億7百万円（前年同期比103.4%）となりました。営業損益においては、売上総利益は本年7月に取得したAntalis S.A.（以下、Antalis）が、当第3四半期より業績に寄与し、前年比で増益となりましたが、香港・中国の取引先において売上債権の取立不能又は取立遅延の恐れが発生したことから貸倒引当金繰入額108億90百万円を計上した結果、営業損失は101億68百万円（前年同期は13億64百万円の営業利益）、持分法投資損失を24億31百万円計上したことにより経常損失は126億46百万円（前年同期は15億85百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は104億85百万円（前年同期は14億67百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績をセグメント別にみると次のとおりです。

<国内拠点紙パルプ等卸売事業>

当第3四半期連結累計期間において、紙では、イベント等の一部再開などにより、チラシ・広告等が一部回復するなど、グラフィック用紙等の需要回復が見え始めました。また、学習ドリルなど学参書の販売が引き続き堅調に推移した他、コミックスの販売が大幅に増加しましたが、デジタル化の進捗等の影響による印刷用紙需要の減退はカバーできず、販売数量及び売上高は前年割れとなりました。板紙では、飲料用包装資材向けの段ボール原紙などが前期に引き続き堅調でしたが、インバウンド需要の消滅により、土産用菓子箱などに使用される白板紙の需要が大きく減少し、販売数量及び売上高は前年割れとなりました。古紙については、12月末の中国古紙輸入全面禁止に際し、日本品に受注が集中した結果、価格が高騰し売上高は堅調に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期連結累計期間比16.0%減の1,871億75百万円となり、営業利益は12.7%減の26億85百万円となりました。

<海外拠点紙パルプ等卸売事業>

本年7月に取得したAntalisの業績が加わり、収益に大きく貢献した結果、販売数量・売上高は前年比で大幅に増加しました。

豪州を中心としたオセアニア地域では、新型コロナウイルス感染症拡大が収束し、好調な社会経済に支えられ、業績は堅調に推移しました。

香港・中国では、新型コロナウイルス感染症の影響を脱した中国の経済が好調で、段ボール原紙の販売が堅調に推移しましたが、売上債権の取立不能又は取立遅延の恐れが発生したことから、多額の貸倒引当金繰入額を計上したため、大幅な営業損失となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期連結累計期間比72.5%増の1,080億95百万円となり、営業損失は114億56百万円（前年同期は1億13百万円の営業利益）となりました。

<不動産賃貸事業>

当社グループの主力物件であるKPP八重洲ビルなどにおいて昨年同期の賃料改定やテナントの入れ替えによる賃料単価の上昇などにより増収増益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期連結累計期間比3.6%増の9億36百万円となり、営業利益は13.7%増の5億15百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べ824億28百万円増加し、2,717億46百万円となりました。これは主に、Antalis S.A.の買収による商品の増加等によるものであります。

負債額は、前連結会計年度末に比べ976億12百万円増加し、2,396億53百万円となりました。これは主に、Antalis S.A.の買収による買掛金の増加及び子会社株式取得に伴う短期借入金等の有利子負債の増加によるものであります。

純資産額は、円高に伴う為替換算調整勘定の減少、親会社株主に帰属する四半期純損失等により、前連結会計年度末に比べ151億83百万円減少し、320億93百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は11.8%となり、前連結会計年度末に比べ13.1ポイント減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年8月12日付当社「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」にて発表しました2021年3月期の連結業績予想を修正いたしました。なお、詳細につきましては、本日(2021年2月12日)発表の「2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,786	17,460
受取手形及び売掛金	95,698	117,118
電子記録債権	10,926	14,070
商品	19,764	38,427
その他	2,921	10,294
貸倒引当金	△550	△5,294
流動資産合計	136,546	192,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,983	7,163
土地	18,498	18,777
その他（純額）	3,189	15,497
有形固定資産合計	27,671	41,438
無形固定資産		
のれん	2,365	3,813
その他	272	4,335
無形固定資産合計	2,637	8,149
投資その他の資産		
投資有価証券	20,606	17,462
退職給付に係る資産	276	9,884
その他	2,335	12,219
貸倒引当金	△756	△9,483
投資その他の資産合計	22,462	30,082
固定資産合計	52,771	79,670
資産合計	189,317	271,746

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	75,471	95,964
電子記録債務	3,361	4,382
短期借入金	30,303	61,998
コマーシャル・ペーパー	4,000	8,000
未払法人税等	705	6,314
引当金	1,048	2,238
その他	6,404	24,451
流動負債合計	121,293	203,348
固定負債		
長期借入金	13,504	15,427
退職給付に係る負債	317	5,177
引当金	116	480
その他	6,807	15,219
固定負債合計	20,746	36,304
負債合計	142,040	239,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,723	4,723
資本剰余金	8,952	7,833
利益剰余金	31,151	19,892
自己株式	△845	△1,089
株主資本合計	43,981	31,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,781	2,938
繰延ヘッジ損益	1	11
為替換算調整勘定	355	△1,078
退職給付に係る調整累計額	64	△1,226
その他の包括利益累計額合計	3,202	645
非支配株主持分	92	87
純資産合計	47,277	32,093
負債純資産合計	189,317	271,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	286,443	296,207
売上原価	269,255	265,923
売上総利益	17,188	30,284
販売費及び一般管理費	15,824	40,452
営業利益又は営業損失(△)	1,364	△10,168
営業外収益		
受取利息	498	328
受取配当金	392	402
その他	209	444
営業外収益合計	1,100	1,176
営業外費用		
支払利息	473	791
売上債権売却損	24	126
為替差損	82	28
持分法による投資損失	196	※ 2,431
その他	101	275
営業外費用合計	878	3,654
経常利益又は経常損失(△)	1,585	△12,646
特別利益		
固定資産売却益	2	84
投資有価証券売却益	680	6
資産除去債務戻入益	40	—
負ののれん発生益	—	1,679
その他	13	—
特別利益合計	736	1,770
特別損失		
事業構造改善費用	—	179
固定資産除却損	17	25
事業整理損	14	—
為替換算調整勘定取崩額	※ 36	—
減損損失	—	18
投資有価証券評価損	—	230
その他	0	—
特別損失合計	69	453
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,253	△11,329
法人税、住民税及び事業税	549	112
法人税等調整額	255	△796
法人税等合計	805	△684
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,448	△10,645
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19	△159
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,467	△10,485

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,448	△10,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△479	157
繰延ヘッジ損益	△38	10
為替換算調整勘定	△688	△667
退職給付に係る調整額	△83	△1,290
持分法適用会社に対する持分相当額	△222	△766
その他の包括利益合計	△1,512	△2,556
四半期包括利益	△64	△13,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43	△13,042
非支配株主に係る四半期包括利益	△21	△159

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2020年7月21日にAntalis S.A.の株式を取得したことにより、同社及びその子会社73社を当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。なお、同社とその子会社73社の内、Antalis Limited、Antalis France、Antalis Gmbh、Antalis Austria Gmbh、Antalis AG、Antalis Portugal, S.A.、Antalis Iberia, S.A.、S.A. Antalis、Antalis Oy、Antalis S.R.O.、Antalis Poland Spolka Z Ograniczona Odpowiedzialnoscia、Antalis S.A.(Romania)、Inversiones Antalis Holdings SPA、Antalis Chile SPA、Antalis Asia Pacific Pte. Ltd.、Antalis Do Brasil Produtos para a industria grafica Ltda、Antalis Group、Antalis Overseas Holdings Limited、Antalis Holdings Limited、Antalis Participations、Antalis Investments、Antalis Holding、Antalis Group (Holdings) Limited、Map Merchant Group Limited、Map Merchant Holdings Gmbhの25社が特定子会社に該当しております。

また、Spicers Holdings (Asia) Pte Ltdは清算終了に伴い連結の範囲から除外しております。

(連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

※ 為替換算調整勘定取崩額

当社連結子会社であるDAIEI PAPERS BRAZIL EIRELIの清算終了に伴い、為替換算調整勘定を取り崩したものであります。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

※ 持分法による投資損失

当社の持分法適用関連会社Mission Sky Group Limitedの子会社であるUniversal Pulp and Paper(Shandong) Co. Ltd.について、資金繰りが悪化したことから、同社の債権者が地方裁判所に対して同社の破産申請を行い、地方裁判所より破産申請が受理されました。これに伴う持分法による投資損失2,463百万円が含まれております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内拠点 紙パルプ等 卸売	海外拠点 紙パルプ等 卸売	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	222,875	62,664	903	286,443	—	286,443
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,585	366	9	3,962	△3,962	—
計	226,461	63,030	913	290,405	△3,962	286,443
セグメント利益	3,075	113	453	3,642	△2,278	1,364

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,278百万円は、セグメント間取引消去△3百万円及び全社費用△2,275百万円
であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費でありま
す。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内拠点 紙パルプ等 卸売	海外拠点 紙パルプ等 卸売	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	187,175	108,095	936	296,207	—	296,207
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,526	182	13	3,722	△3,722	—
計	190,702	108,278	949	299,930	△3,722	296,207
セグメント利益又は損失(△)	2,685	△11,456	515	△8,255	△1,913	△10,168

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,913百万円は、セグメント間取引消去2百万円及び全社費用△
1,915百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管
理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第2四半期連結会計期間より、Antalis S.A.及びその子会社73社を連結の範囲に含めております。それ
により、連結の範囲に含めない場合と比べ、「海外拠点紙パルプ等卸売」セグメント資産が94,990百万円増加
しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(共通支配下の取引等)

子会社株式の追加取得 (Antalis S.A.)

(1) 取引の概要

①結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称 Antalis S.A.

事業の内容 紙・包装資材、サイン&ディスプレイ消耗部品等の卸売

②企業結合日

2020年11月5日 (みなし取得日 2020年9月30日)

③企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

④結合後の企業の名称

変更ありません。

⑤その他取引の概要に関する事項

株式公開買い付け及びスクイーズアウトの実施による買取により、Antalis S.A. を当社の完全子会社といたしました。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として会計処理しております。

(3) 子会社株式を追加取得した場合に掲げる事項

取得の対価 (現金及び預金)	1,223百万円	(9.9百万ユーロ)
取得原価	1,223百万円	

(4) 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

①資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

②非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額

1,118百万円

子会社株式の追加取得 (慶真紙業貿易 (上海) 有限公司)

(1) 取引の概要

①結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称 慶真紙業貿易 (上海) 有限公司

事業の内容 紙・包装資材、パルプ等の販売

②企業結合日

2020年10月28日

③企業結合の法的形式

現金を対価とする第三者割当の引受けによる株式の取得

④結合後の企業の名称

変更ありません。

⑤その他取引の概要に関する事項

第三者割当増資により財務体質を強化し、更なる業容拡大に必要な資金の確保を目的として実施したものであります。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として会計処理しております。

(3) 子会社株式を追加取得した場合に掲げる事項

取得の対価（現金及び預金）	1,959百万円	(18.7百万米ドル)
取得原価	1,959百万円	

(4) 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

- ①資本剰余金の主な変動要因
子会社株式の追加取得
- ②非支配株主との取引によって減少した資本剰余金の金額
一百万円

(追加情報)

(債権の取立不能または取立遅延のおそれについて)

当社連結子会社であるDaiEi Papers (H.K.) Limited (以下、「香港大永」という) 及び慶真紙業貿易(上海) 有限公司(以下、「慶真紙業」という) の取引先の親会社であるSamson Paper Holdings Limited (香港証券取引所上場、以下「Samson」という) が、2020年7月20日付で、バミューダ最高裁判所に対して会社の再建に向けた暫定清算手続(“light touch” provisional liquidation) の申請を行った旨を開示したことに伴い、同社連結子会社であるSamson Paper Company Limited及びSamson Paper (Beijing) Company Limited等(以下、「当該取引先」という) に対して有する売掛債権に回収遅延が生じました。

香港大永及び慶真紙業が当該取引先に対して有する売掛債権残高15,376百万円のうち、10,890百万円を販売費及び一般管理費として貸倒引当金繰入額に計上いたしました。また、1年内に回収されないことが明らかな売掛債権8,460百万円については、投資その他の資産「その他」に振り替えております。

なお、当社、香港大永及び慶真紙業は、引き続き売掛債権の回収交渉に注力するとともに、当該取引先に対して売買代金支払請求訴訟を提起するなど債権回収に努めております。今後も、Samsonグループに関する状況及び当社グループの債権回収状況を踏まえ、必要に応じ、回収見込額を見直していく予定であります。

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当社グループの業績につきましても、マイナスの影響が発生しております。今後はその影響が徐々に回復するものと想定しており、前連結会計年度末における会計上の見積りから重要な変更はありません。

なお、第2四半期連結会計期間より、Antalis S.A. 及びその子会社73社を連結の範囲に含めておりますが、現時点においては会計上の見積りに重要な影響を与えるものではないと判断しております。ただし、今後の状況の変化によっては、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を与える可能性があります。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社は、2021年2月12日開催の取締役会において、下記の通り当社が保有する不動産の譲渡をすることを決議いたしました。

(1) 譲渡の理由

経営資源の有効活用と財務体質の向上を図るため実施するものです。

(2) 譲渡資産の概要

資産の内容および所在地	譲渡益	現況
東京都中央区京橋一丁目10番7号	約10,100百万円	テナントビル 底地
土地 1,158.74㎡		

※ 譲渡価額につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価額となっております。譲渡益は、概算譲渡価額から帳簿価額を控除した概算金額です。

※ 当該資産の譲渡後も譲渡先との土地賃貸借契約によりテナントビルの底地として継続使用いたします。

(3) 譲渡先の概要

譲渡先につきましては、国内法人の1社であります。譲渡先の意向により公表を控えております。なお、譲渡先と当社との間には、記載すべき資本関係、人的関係および取引関係はありません。また、譲渡先は当社の関連当事者には該当いたしません。

(4) 譲渡の日程

2021年2月12日	当社取締役会決議
2021年2月24日	契約締結(予定)
2021年2月26日	物件引渡(予定)

(5) 今後の見通し

当該固定資産の譲渡に伴い、2021年3月期において、固定資産売却益約10,100百万円を特別利益に計上する見込みです。